



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月5日

上場会社名 パルステック工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6894 URL <https://www.pulstec.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)鈴木 幸博
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名)工藤 孝史 (TEL)053-522-5176
 四半期報告書提出予定日 2022年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	361	△16.0	△38	—	△26	—	△18	—
2022年3月期第1四半期	429	26.9	4	—	9	—	3	—

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 △12百万円 (— %) 2022年3月期第1四半期 2百万円 (— %)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	△13.87	—
2022年3月期第1四半期	2.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	4,296	3,145	73.2
2022年3月期	4,647	3,273	70.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 3,145百万円 2022年3月期 3,273百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	85.00	85.00
2023年3月期	—				
2023年3月期(予想)		0.00	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,200	8.3	100	△13.8	107	△17.6	90	△20.2	65.93
通期	2,400	△1.8	200	△35.8	213	△39.3	160	△53.0	116.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	1,393,459株	2022年3月期	1,393,459株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	25,081株	2022年3月期	25,081株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	1,368,378株	2022年3月期1Q	1,368,583株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

- ※ 2023年3月期第1四半期決算短信より、日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	7
3. その他	8
生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染者数が減少傾向となり経済活動も活気を取り戻しつつありましたが、ウクライナ侵攻や中国のゼロコロナ政策などによりサプライチェーンが崩壊するとともに、原材料価格の高騰や急激な円安が追い打ちを掛け、値上げラッシュが家計を直撃するなど、厳しい環境下で推移いたしました。

当業界におきましては、中国上海で実施されたロックダウンにより部品の流通が停滞し輸送機器関連業界を中心に大規模な生産調整を余儀なくされるなど、依然として厳しい受注環境で推移いたしました。

このような状況のなかで当社グループは、ウェビナー（WEBセミナー）やWEB会議の継続開催、ホームページの拡充、SNSによる動画配信、展示会への出展再開など、受注獲得に向けて注力いたしました。生産においては、半導体や電子部品等の調達難による納期遅延や調達部材の価格急騰などの影響により生産性が悪化するなど、厳しい状況下で推移いたしました。

以上の結果、売上高は3億61百万円（前年同四半期比16.0%減）、営業損失は38百万円（前年同四半期は4百万円の利益）、経常損失は26百万円（前年同四半期は9百万円の利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は18百万円（前年同四半期は3百万円の利益）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

(X線残留応力測定装置関連)

中止となっていた展示会や学会等は概ね再開されコロナ禍以前の状況に戻りつつあり、SNSによる情報発信等のインターネットを活用した営業活動による引合いも増加傾向で推移いたしましたが、先行き不透明な経済情勢等の影響により、顧客の設備投資意欲は限定的であったことから、売上高は89百万円（前年同四半期比16.0%減）、セグメント利益は3百万円（前年同四半期比85.2%減）となりました。

(ヘルスケア装置関連)

新たな受託開発の引合いは好調に推移いたしましたが、半導体や電子部品の入荷遅れによる生産工程の変更や生産調整に加え、一部の調達部材の価格急騰により原価率が悪化したことなどにより、売上高は1億69百万円（前年同四半期比14.8%減）、セグメント利益は7百万円（前年同四半期比80.1%減）となりました。

(光応用・特殊機器装置関連)

個別案件の引合いは好調を維持しておりますが、顧客支給品の入荷遅れによる生産調整や顧客都合による生産計画の変更等の影響により、売上高は1億1百万円（前年同四半期比17.8%減）、セグメント利益は20百万円（前年同四半期比3.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べて3億51百万円減少し、42億96百万円となりました。これは主に、現金及び預金が3億23百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べて2億23百万円減少し、11億50百万円となりました。これは主に、賞与引当金が90百万円、未払法人税等が89百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べて1億28百万円減少し、31億45百万円となりました。これは主に、利益剰余金が1億35百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年5月13日付の決算短信で公表いたしました第2四半期（累計）及び通期の業績予想のとおりであり変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,212,632	1,889,582
受取手形、売掛金及び契約資産	681,375	477,421
仕掛品	421,870	577,346
原材料及び貯蔵品	168,750	165,538
その他	13,169	26,936
流動資産合計	3,497,798	3,136,824
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	246,786	249,359
その他(純額)	289,963	285,032
有形固定資産合計	536,750	534,391
無形固定資産	22,707	20,411
投資その他の資産	590,625	604,427
固定資産合計	1,150,083	1,159,230
資産合計	4,647,882	4,296,055
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	63,629	68,237
電子記録債務	234,202	224,744
1年内返済予定の長期借入金	37,340	42,744
未払法人税等	94,694	4,911
賞与引当金	118,428	28,347
その他	226,035	186,570
流動負債合計	774,329	555,555
固定負債		
長期借入金	137,360	126,674
退職給付に係る負債	462,573	468,688
固定負債合計	599,933	595,362
負債合計	1,374,263	1,150,917
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,491,375	1,491,375
資本剰余金	929,795	929,795
利益剰余金	1,009,875	874,579
自己株式	△166,210	△166,210
株主資本合計	3,264,836	3,129,540
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,968	2,446
為替換算調整勘定	5,814	13,149
その他の包括利益累計額合計	8,782	15,596
純資産合計	3,273,619	3,145,137
負債純資産合計	4,647,882	4,296,055

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	429,680	361,012
売上原価	285,443	251,964
売上総利益	144,237	109,047
販売費及び一般管理費	139,315	147,226
営業利益又は営業損失(△)	4,922	△38,178
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,178	1,629
為替差益	-	7,948
売電収入	3,413	3,513
その他	2,171	1,014
営業外収益合計	6,763	14,105
営業外費用		
支払利息	131	100
為替差損	361	-
売電費用	1,886	2,018
営業外費用合計	2,380	2,119
経常利益又は経常損失(△)	9,304	△26,192
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	9,304	△26,192
法人税等	5,731	△7,209
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,573	△18,983
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	3,573	△18,983

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,573	△18,983
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△748	△521
為替換算調整勘定	△79	7,335
その他の包括利益合計	△828	6,813
四半期包括利益	2,744	△12,169
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,744	△12,169
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	X線残留応力測定装置関連	ヘルスケア装置関連	光応用・特殊機器装置関連	
売上高				
一時点で移転される財及びサービス	106,174	199,430	89,801	395,406
一定の期間にわたり移転されるサービス	—	—	34,274	34,274
顧客との契約から生じる収益	106,174	199,430	124,075	429,680
外部顧客への売上高	106,174	199,430	124,075	429,680
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	106,174	199,430	124,075	429,680
セグメント利益	22,583	37,281	21,055	80,920

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	80,920
全社費用(注)	△71,698
棚卸資産の調整額	△4,300
四半期連結損益計算書の営業利益	4,922

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	X線残留応力測定装置関連	ヘルスケア装置関連	光応用・特殊機器装置関連	
売上高				
一時点で移転される財及びサービス	89,169	167,466	58,016	314,652
一定の期間にわたり移転されるサービス	—	2,400	43,960	46,360
顧客との契約から生じる収益	89,169	169,866	101,976	361,012
外部顧客への売上高	89,169	169,866	101,976	361,012
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	89,169	169,866	101,976	361,012
セグメント利益	3,350	7,426	20,233	31,011

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	31,011
全社費用(注)	△69,819
棚卸資産の調整額	629
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△38,178

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. その他

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績は、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
X線残留応力測定装置関連	116,550	691.8
ヘルスケア装置関連	256,293	83.2
光応用・特殊機器装置関連	165,706	136.1
合計	538,550	120.6

(注)X線残留応力測定装置関連の前年同四半期生産高は、生産調整を行っていたため16,847千円であります。

(2) 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績は、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
X線残留応力測定装置関連	223,187	137.8	199,719	139.8
ヘルスケア装置関連	191,764	53.5	1,367,766	110.7
光応用・特殊機器装置関連	259,676	134.6	393,091	104.6
合計	674,628	94.6	1,960,576	111.8

(3) 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績は、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
X線残留応力測定装置関連	89,169	84.0
ヘルスケア装置関連	169,866	85.2
光応用・特殊機器装置関連	101,976	82.2
合計	361,012	84.0

(注)主な相手先別販売実績及び総販売実績に対する割合は、次のとおりであります。

なお、総販売実績に対する当該割合が100分の10未満である販売実績につきましては、記載を省略しております。

相手先	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
ジーニアルライト株式会社	—	—	66,147	18.3
株式会社日立ハイテク	68,412	15.9	63,838	17.7
東海電子株式会社	—	—	56,147	15.6
日本カンタム・デザイン株式会社	—	—	37,101	10.3